



代表ご挨拶



★ ベトナム出張記

こんにちは。先月は9月5日～12日の日程でベトナムに出張に行っていました。前回訪問はコロナ前なので、3年ぶりの海外出張です。目的地はダラットというベトナム中南部の内陸の高地です。ここで干柿を作っている工場
で弊社の機械を使っていたいております。

今回はハノイ空港経由でダラットに行きました。コロナの影響で空港はあまり混んでいないと思いましたが、念の為通常通り出発の2時間前にセントレアに到着しました。予想に反してハノイ便の窓口は大行列です(→)。

私はオンラインチェックインを済ましておりましたので、この列に並ばずバゲッジドロップカウンターで荷物を預けることができました。ハノイまでは約5時間です。朝の便なのでまだ元気もあり、読書をしているうちにあっという間に到着しました。

東南アジアの空港はどこもイミグレーションに時間がかかります。コロナで空いていることを期待していましたが、イミグレーションを通過するのに1.5時間かかりました。こちらはコロナ前に戻っているようです。

国際線到着口前も写真のような人だかり(↓)。怪しい白タクの呼び込みもしっかり行われておりました。



混雑するハノイ便の窓口



弊社の機械を導入している
ベトナムの干柿工場



ハノイ空港 国際線到着口前の人だかり

ここから国内線ターミナルに移動して、ダラット行きにチェックインします。ベトジェットエアというLCCにりましたが、満席でとても喧しい2時間でした。コロナなど関係なく、大勢の人が移動しています。

ダラットという街に馴染みのある方は少ないと思いますが、ベトナム中南部の高地にある観光都市で、年間を通して20℃くらいのとても気候が良く過ごしやすい街です。この街も以前のように観光客が戻ってきておりました。流石に飛行機の中や空港ではマスクをしている人が多くいましたが、町中を歩く人のマスク着用率は半分以下という印象です。テレビでも海外の様子を見ますが、マスクを真面目にしているのは日本人と中国人くらいなのでしょう。地元の人に話を聞くと、コロナウィルスはしっかり蔓延しているようです。しかし、普通の風邪扱いで、調子悪いといいながら普通に出勤している人もいたという話を聞きました。

ダラットでの打ち合わせと作業を終え、次はホーチミンシティに向かいました。ホーチミンシティは日本人の東南アジアのイメージの通り、年中暑い街です。ホーチミンも3年ぶりですが、更に街が発展しておりました。街の開発が郊外へ広がっています。コロナになって訪問することができなかった3年の間もホーチミンはしっかり発展しておりました。

今回の旅は9月5日に日本を出発しましたが、9月7日から日本入国時の陰性証明書の提出が不要になりました。MySOSというスマホアプリに滞在帰国予定やワクチン接種証明書、健康状態、帰国後の滞在先などを登録しておけば、日本入国時のチェックも簡易になるということで、アプリのダウンロードと情報入力を事前に済ませてホーチミンを出発しました。帰日もハノイでトランジットとなり、ハノイでの出国手続きで30分強かかりましたが、遅れもなく9月12日8時前に中部国際空港まで帰ってきました。旅は無事終了と言いたいところですが、帰国翌日になり喉に若干の違和感を感じたため、検査を受けたところ、コロナウィルス陽性判定を受けてしまいました。ベトナム製コロナウィルスをお土産に持ち帰りしてしまいました。

その日から発熱、咽頭痛、頭痛を発症し、20日まで療養となってしまいました。やはりノーガードの国にいればワクチンを打っていてもかかるようです。出張で1週間+療養で1週間の合計2週間も会社に穴を開けてしまうことになりました。

色々大変なこともありましたが、これをきっかけに海外ビジネスも元通りに戻していきたいと思っております。機会があれば恐れずどんどん外に出ていき、サービスの提供と情報収集をしていきたいと思っております。今月もよろしくお願いたします。



発展しているホーチミン

外食産業ニュースコラム

冷凍自販機「ど冷えもん」累計販売4000台突破！飲食店から生産者まで幅広く活用、広告としての利用も



参考記事は→
こちら
見られます



★サンデン・リテールシステムが展開する冷凍自販機「ど冷(ひ)えもん」の累計販売台数が、2022年7月末時点で**4,000台を突破**
★当初は個人経営の飲食店での活用が目立ったが、最近は大企業での導入拡大や、セレクトショップ代わりとしての利用など、活用の幅が広がっている

「ど冷えもん」は国内で最初の冷凍自販機。初めて都内の餃子販売店に設置されたのは2021年の2月でした。ということは**約1年半で4000台、各地域で設置されていることになり**ます。急速な広まりですね！豊橋市内でも見かけることが増えましたよね。

冷凍自販機のメリットは主に「人員コストの大幅削減」「食品ロスの削減」などが挙げられますが、中でもど冷えもんはさまざまな容器の形状に対応できるため、幅広い商品を販売できる点が魅力です。実際多くのメニューがど冷えもんで展開されており、今後の活用方法に無限の可能性が広がっています。「ど冷えもん」は兼八産業でも取り扱っておりますので、気になる方はお気軽に営業担当までお問い合わせください！

UNOX実演会のお知らせ

11月9日(水)13時30分～開催決定！スチコン実機を使って様々なメニューを調理します！

兼八産業で定期的に行っております「スチコン実演会」。今回は、オープンの生産台数世界No.1であるイタリアに本社を置く「UNOX」のスチコンを使用した実演会を開催します。多機能、高性能かつシンプルな操作性で人気急上昇中です！

【開催日時】11月9日(水)13時30分～

【実演時間】約2時間

【開催場所】兼八産業(株) テストキッチン

住所：愛知県豊橋市飯村町字浜道上4番地5

【参加費】 無料

【定員】5社(1社2名) 最大10名

※先着順、定員となり次第締め切らせて頂きます

WEB予約は
こちら↓



【セミナー内容】

- ・スチコンとは？ ・基本調理の実演
 - ・調理効率アップの秘密 など
- その他、現場に合わせたアドバイスや
問題解決のヒントをご提案します！



UNOXの動画が
見られます！



「興味があるけど、スチコンで何ができるかはよくわからない」「スチコンを使用しているが、使いこなせていない」「実際の提供メニューに合った調理を知りたい」など、スチコンについて気になることがある方はぜひお気軽にご参加ください！詳しくは営業担当までお問い合わせください。

✓
コーナー名を
変更しました

兼八社員のつぶやき



営業技術課
課長
山中

いつも大変お世話になっております。営業技術課の山中です。

今年で兼八産業も59期目に入りました。来年には60周年を迎えます。すごいことですね。そんな私も23歳で入社し、15年という節目を迎えることができ、16日目へと突入いたしました。本当に皆様方のおかげです。ありがとうございます。入社当初から考えると色々なことが変わりました。15年前は手書きのスケジュール表を作成していましたし、現場に向かうときには地図を見て移動していましたし、会社にはおじさん多いと思っていましたし、自分の体重が58kgでしたし。本当に15年で大きく変わりますよね。今では弊社も電子管理が進み、自分も39歳となり、75kgへと成長いたしました。そして兼八産業は今よりもっと成長する為に、社員一丸となって様々な取り組みを開始し、皆様のお役に立てるように行動していきたいと考えております。

特にここ数年は世の中が激しく変化しており、対応できないと取り残される時代だと思えます。私自身も取り残されないように頑張っていきます。そして定年まで勤務出来るように会と皆様と共に成長していきたいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願い致します。目指せ100周年！